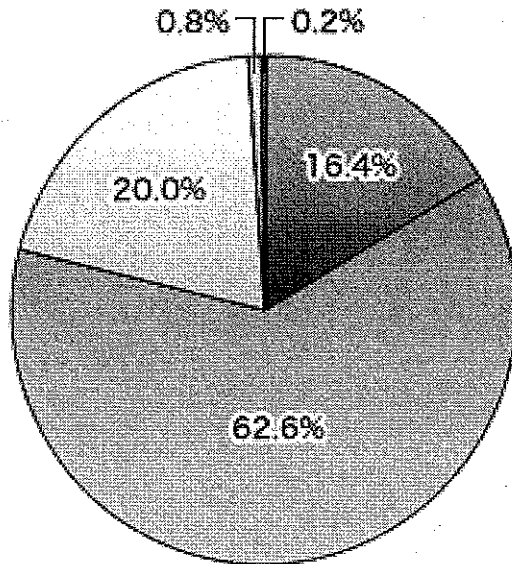


浄化槽を取り巻く状況と浄化槽の特徴について

○ 環境に関する意識の変化について	
◇ 環境問題への意識について	1
◇ ごみ分別の意識について	6
◇ ボランティアの人数の推移	11
○ 循環型社会と3Rについて	
◇ 循環型社会と3R	15
◇ 3Rイニシアティブ	16
◇ ゴミゼロ国際化行動計画（略称）	17
○ 水循環に関する状況について	
◇ 第三次環境基本計画（浄化槽関連部分抜粋）	18
◇ 第三次環境基本計画（水環境の指標部分抜粋）	19
◇ 水質状況	20
○ 汚水処理施設の普及状況について	
◇ 汚水処理人口普及状況	23
◇ 汚水処理人口普及率の推移	24
○ 国と地方の財政状況について	
◇ 国（政府）の予算と国債・税収の推移	25
◇ 国（政府）と地方（自治体）の長期債務残高	26
○ 人口の動向について	
◇ 日本の将来推計人口	27
○ 浄化槽の特徴について	
◇ 浄化槽のしくみ	29
◇ 今後の浄化槽行政のあり方について（抜粋）	30
（平成5年2月19日生活環境審議会廃棄物処理部会浄化槽専門委員会）	
◇ 浄化槽整備により期待される効果	35
◇ 汚水の処理に要する費用（「汚水処理原価」）の比較	36
◇ 過去の地震における浄化槽の被害状況	37

◎環境問題への意識について

●あなたは、日頃どの程度環境問題を意識していますか。
最も近いと思うものを1つだけお選びください。



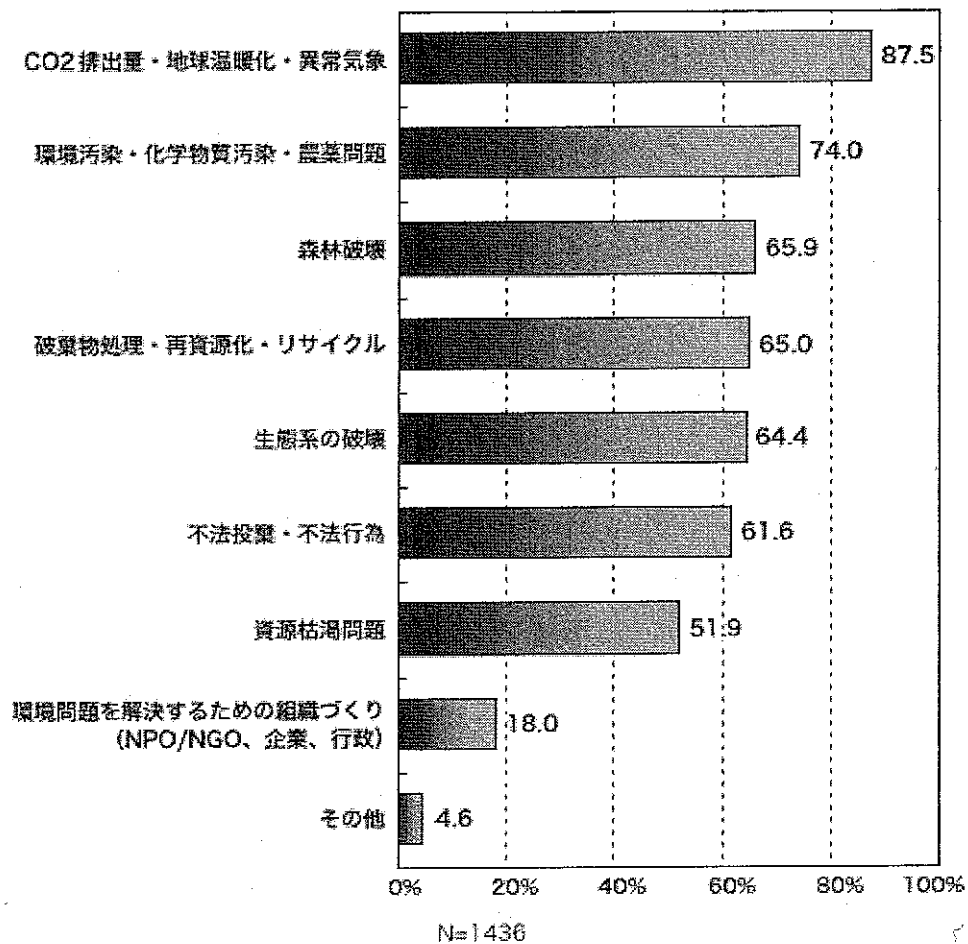
N=1436

- | | |
|--------------|---------------|
| ■ 強く意識している | ■ 意識している |
| □ あまり意識していない | ■ まったく意識していない |
| ■ 無回答 | |

※グラフの数値は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

【出典：日経B Tコンサルティング (2005年10月)】

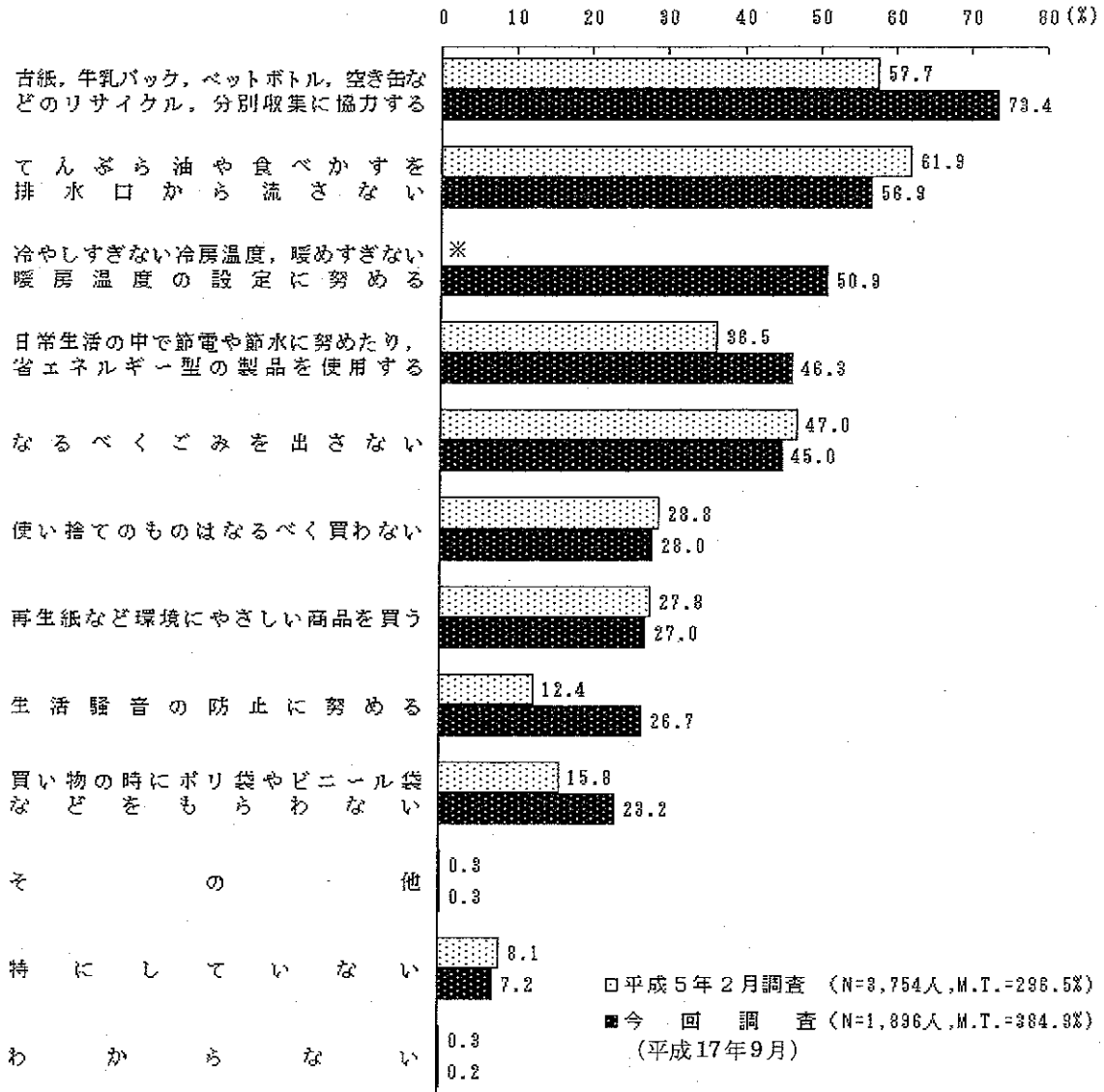
●あなたが重要だと思う環境問題は何ですか。
あてはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)



【出典：日経B Tコンサルティング (2005年10月)】

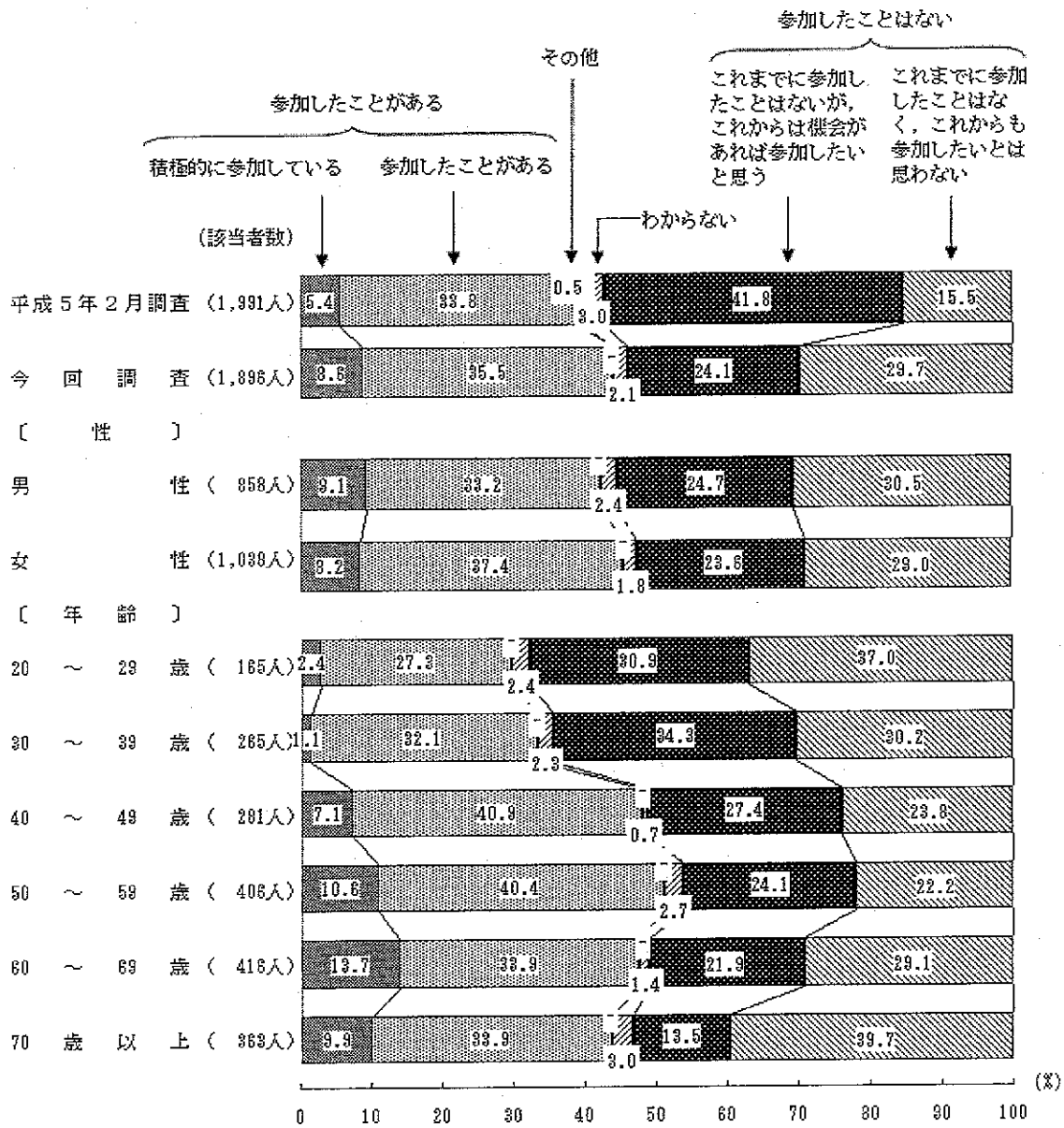
家庭における環境保全の取組

(複数回答)



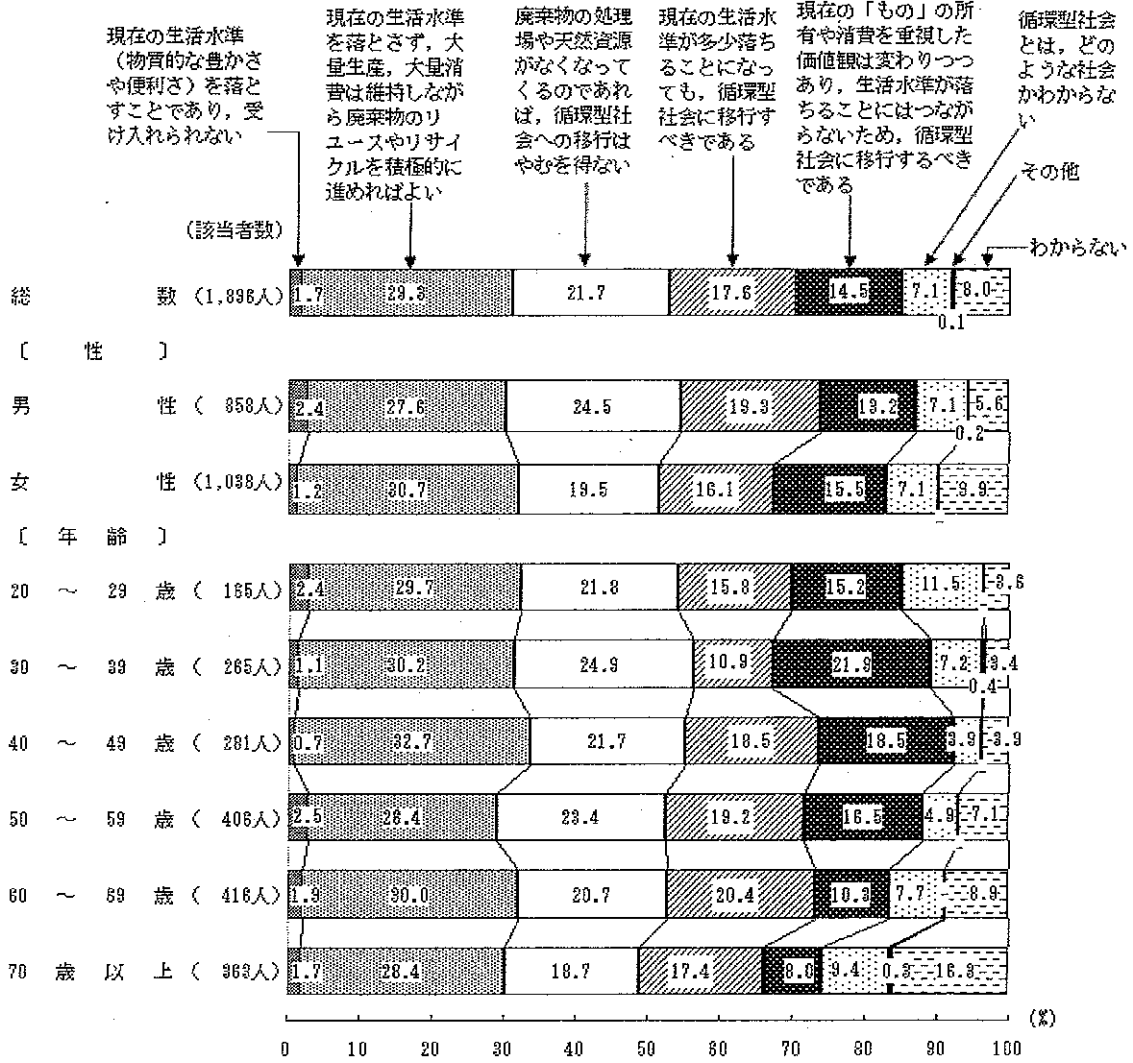
【出典：環境問題に関する世論調査（平成17年度、内閣府）】

環境保全活動への参加状況



【出典：環境問題に関する世論調査（平成17年度、内閣府）】

循環型社会の形成についての意識



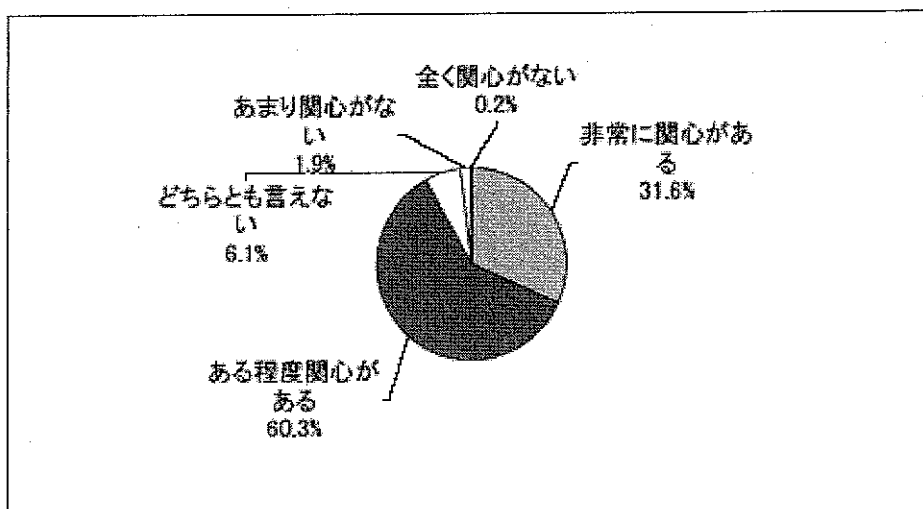
【出典：環境問題に関する世論調査（平成17年度、内閣府）】

◎ごみ分別の意識について

(例) ごみ分別意識調査結果について

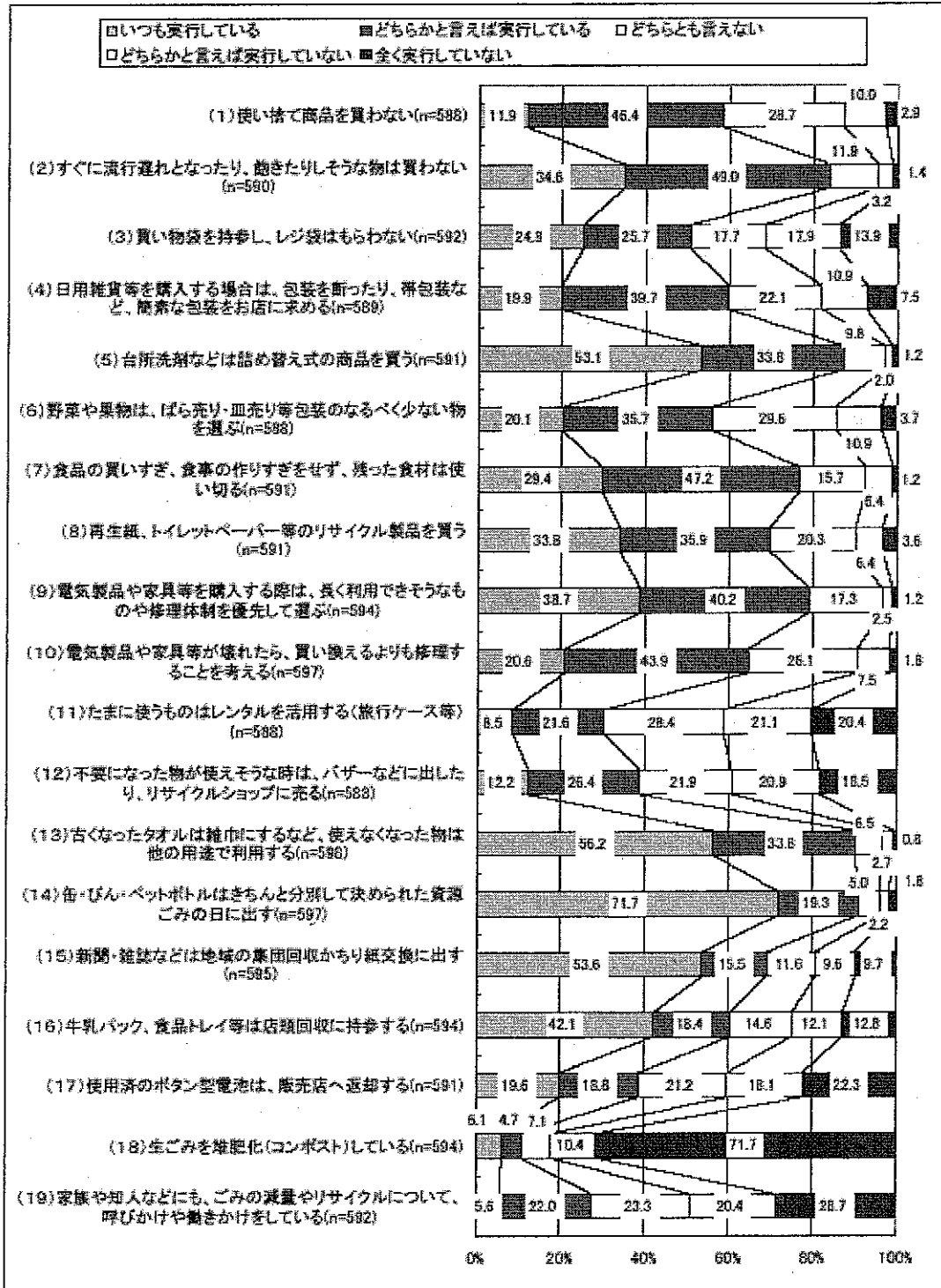
1. 調査期間 平成16年3月31日～4月13日
2. 調査内容 『ごみの減量について』
3. 調査目的 ごみの減量資源化を進めていくうえでの参考資料。
4. 調査対象 1,103人
5. 回収数 605通
6. 回収率 54.9%
7. 調査結果 比率はすべて各設問の無回答を除いた有効回答者数に対する%で、小数点第2位以下を四捨五入して算出した。各設問の有効回答者数はN (Number of case) で表している。

問 あなたは、ごみの減量やリサイクルの取り組みについてどの程度関心がありますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけて下さい。(n=589)



【出典：神戸市】

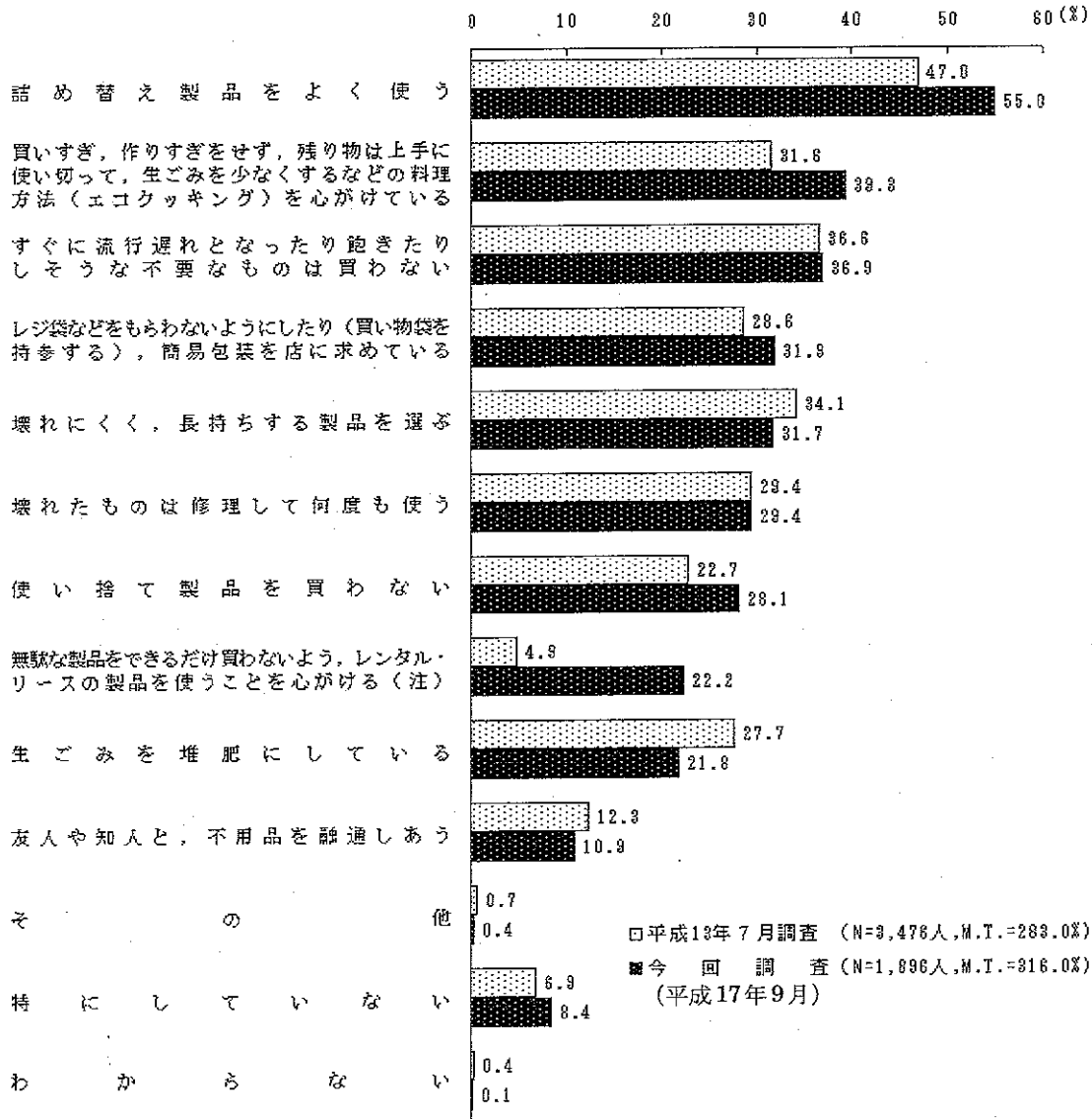
問 あなたはごみをできるだけ出さないために、以下の行動に関して、日頃どの程度実行されていますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけて下さい。



【出典：神戸市】

ごみを少なくするために心がけていること

(複数回答)

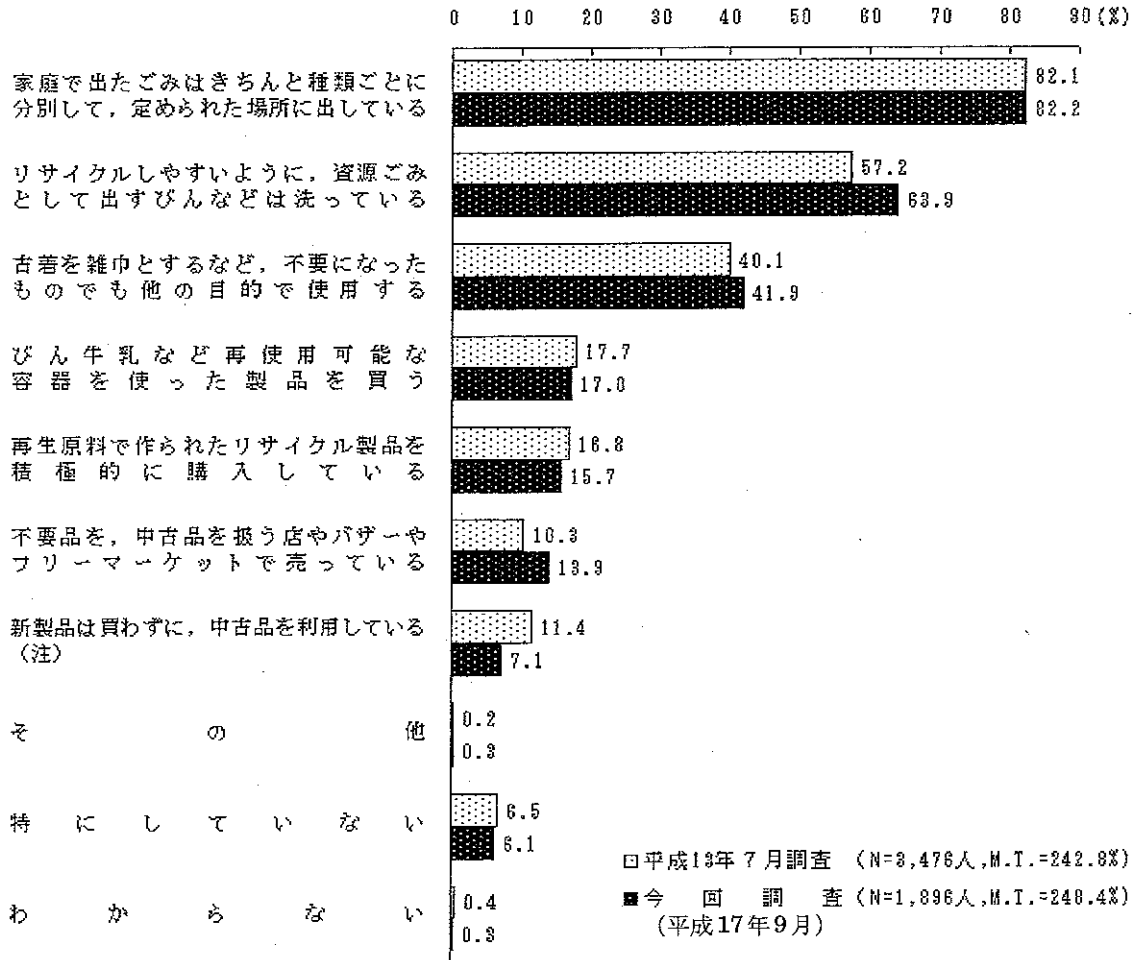


(注) 平成13年7月調査では、「レンタルの製品をよく使う」となっている。

【出典：環境問題に関する世論調査(平成17年度、内閣府)】

再使用や再生利用のために心がけていること

(複数回答)

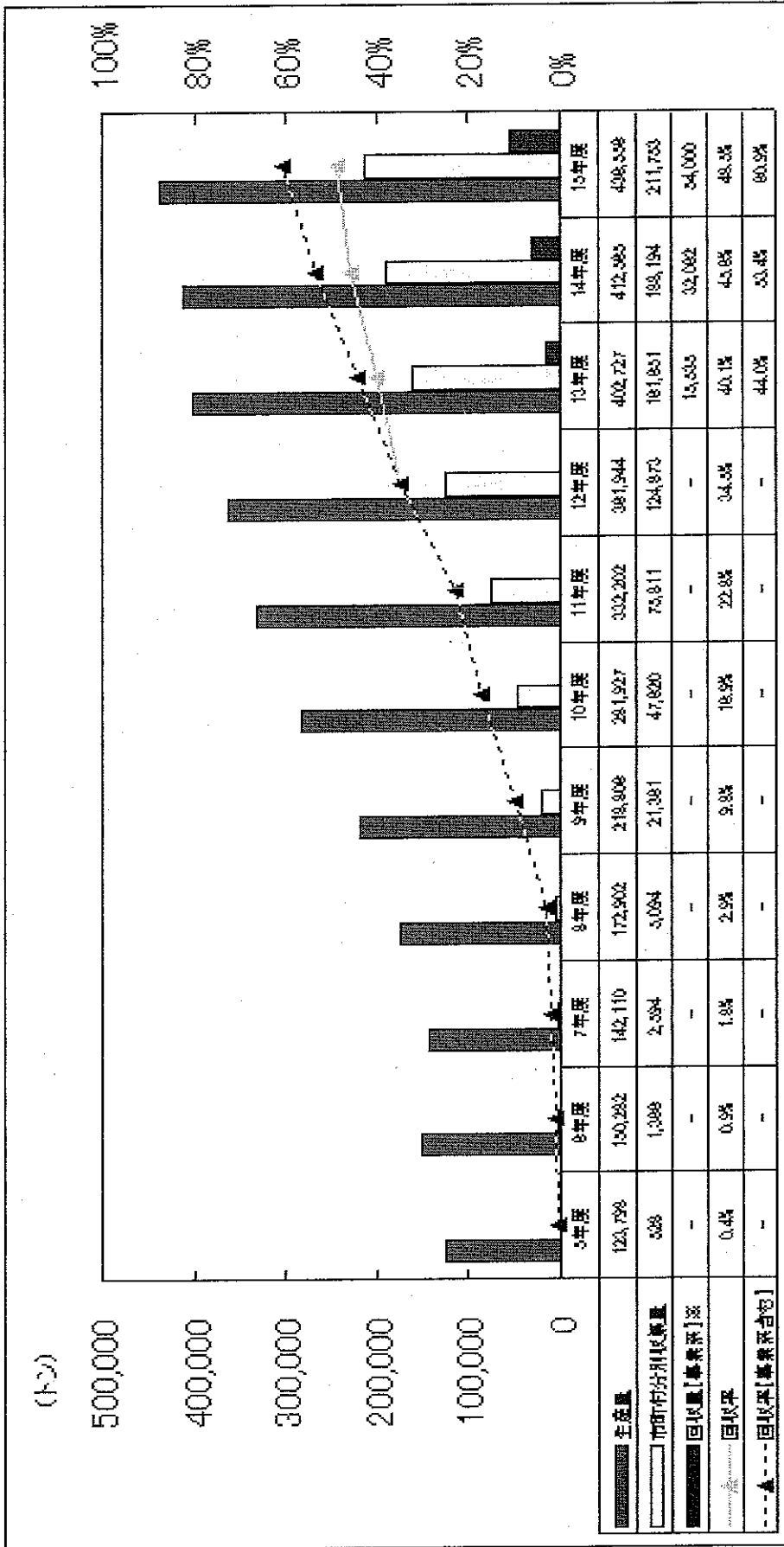


(注) 平成13年7月調査では、「中古品を利用している」となっている。

【出典：環境問題に関する世論調査 (平成17年度、内閣府)】

◎分別収集の実態について

・PETボトルの生産量と分別収集量の推移



※【事業系】についてはPETボトルリサイクル推進協議会による調査

【出典：環境省HP】